

豊田小学校だより

令和3年2月24日

校長 大瀧 剛

春に向かう学校生活の1コマから・・・

いよいよ2月もあと数日。日増しに春の訪れが強く感じられるようになってきました。朝夕の寒暖差も大きくなっていく時期ですので、子どもさんの体調管理についても、どうぞよろしく願いいたします。

さて、学校ではこの一年、子どもたちの読書の励みになればと思い、「読書の名人になろう！」という取組を行っています。目標ページに到達すると、名人とか達人とかになって表彰を受けます。10,000ページを達成すると読書超人と呼ばれ、校長室で表彰しますが、この一年で、たくさん子どもたちが校長室に来てくれています。先週は3人、今週は2人が校長室に来てくれました。「これからもたくさん読んでくださいね」の言葉に、照れながらも「はい」と返事をします。「せっかく来てくれたんだから、このソファ、座っていき」「え、いいの？」「いいよ」。それぞれ決めた場所に座ると、「わあ、ふかふかや」「気持ちいい」などと言いながら、ソファをさすっていました。私から、賞状やら校長室やらの説明の後、「また来てね」と言うと、「はい」と返事をして、礼儀正しくお礼して教室に帰って行きました。毎日の生活のなかで、なかなか本を読む時間を持つというのは難しいかもしれません。でも、こうした何かのきっかけや出来事が、その一助になればいいなと思う瞬間でした。

先週の月曜日から、お昼の放送では、「この先生は誰でしょう～？」のコーナーが始まっています。これは放送委員会の人たちが計画し、事前インタビューなど準備して作りあげた企画です。「この先生の好きな食べ物はいちごです」「好きなアニメは、名探偵コナンです」「好きな動物は・・・」等、いくつかのヒントをもとに考えます。ヒントの後しばらくすると、「答えは、〇〇先生でした！」と放送委員。と同時に教室からは、「わあー！」とか「おおー」とか「イエーイ！」など、子どもたちの声が響きます。「第2問、この先生は誰でしょう・・・」。答え発表の後、また、子どもたちの歓声が聞こえてきます。こうした学校全体のやりとり？に思わず笑みがこぼれました。児童会役員の皆さんは、毎朝、各教室や職員室をまわって、「おはようございます」のあいさつを届けに来てくれています。それぞれが、全校のみんなが楽しめることを企画したい、自分たちに何かできることをやろう、と考え動いてくれています。春の訪れのような暖かさを感じる今日この頃です。



来年度に向けたお願いとお知らせです

鍵盤ハーモニカについて

感染症対策等のことから、今年度の1年生には、鍵盤ハーモニカを個別で購入していただきました。来年度の新1年生（22人の予定です）も同様に個別購入をお願いしています。さて、3年生以上については、リコーダー（笛）を使用しますが、合奏等で鍵盤ハーモニカを使用する場合があります。そこで鍵盤ハーモニカを使用する場合は、これまで通り、学校にあるもの（30台程）の鍵盤部分を消毒して使用したいと思います（吹き口は個人用です）。もちろん、新1、2年生に兄弟姉妹のある児童は、共有してもらってもかまいませんし、知り合いの方から不用になったものを譲り受けてもらってもよいかと思えます。また、自分専用に購入を考えられてもかまいません。その場合は、来年度でよいので、担任までご連絡ください。

パワーアップノートについて

豊田小の子どもたちがこれまで活用してきたパワーアップノートの見直しを行っています。冊子の形状や自主学習ページのマス目の大きさ、ノート自体の開きにくさ等の部分を、子どもたちの学年にあわせて、日常使いやすいものに変えていきたいと思っています。今のところは別々のノート類を活用する方向で検討していますが、子どもたちの興味・関心、自主性が育つ自主学習の取組は引き続き行っていきたいと思っています。